

教授会議事録

日時：平成27年4月14日（火）14時00分から16時47分

場所：電気通信研究所大会議室

平成27年3月10日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議・教育研究評議会合同会議

議長から、3月17日開催の部局長連絡会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①平成27年度年度計画（案）
- ②国立大学法人法等の業務の適正を確保するための体制等の整備について
- ③東北大学学位プログラム推進機構の設置について
- ④「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」改正に伴う本学の対応
- ⑤教員の定年年齢の引き上げに伴う職務内容(管理運営業務)に関する了解事項の一部改正
- ⑥東北大学名誉教授称号授与に関する了解事項の見直し
- ⑦寄附講座・寄附研究部門の設置
- ⑧共同研究部門の設置
- ⑨規程等の制定
- ⑩国立大学協会総会・文部科学省との意見交換
- ⑪第3期中期目標・中期計画（第1次骨格案）について
- ⑫中期計画の変更及び平成26年度年度計画の変更について
- ⑬平成27年度予算（全学的基盤経費含む）
- ⑭「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」等の改正に伴う物品管理業務の変更について
- ⑮学校教育法及び国立大学法人法の一部改正等に伴う本学における対応について(報告)
- ⑯教育研究組織の現況分析の単位について
- ⑰再雇用職員の配置等に関する課題及び対応
- ⑱「公正な研究活動推進委員会」での検討結果について
- ⑲「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」への対応について
- ⑳リフレッシュ休暇の新設等について
- ㉑平成27年度一般入試実施状況について（報告）
- ㉒平成27年度新入生特別セミナーについて
- ㉓平成27年度東北大学新任教員研修について
- ㉔学生支援関係会議の整備統合について
- ㉕学生の懲戒について
- ㉖第5回（平成26年度）日本学術振興会育志賞受賞報告
- ㉗戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究 ERATO の採択について
- ㉘事業化推進事業型共同研究（B I P）に係る公募について
- ㉙国際広報センターの実績報告及び今後の取組
- ㉚情報セキュリティインシデント発生状況
- ㉛平成27年度東北大学懇話会「萩の夕べ」開催について
- ㉜東北大学知の館(TOKYO ELECTRON House of Creativity)について
- ㉝特別招聘プロフェッサーの称号付与に係る候補者の推薦
- ㉞教育研究基盤支援棟（応急仮設校舎）使用のための事務手続き

- ⑳東北大学校友歌「緑の丘」CD制作
- ㉑東北大学萩友会費の納入状況について
- ㉒第46回仙台七夕花火祭について
- ㉓全学一斉安否情報登録訓練の実施について
- ㉔平成27年度各種会議開催予定（案）

(2) 学際科学フロンティア研究所運営委員会

3月11日に開催された学際科学フロンティア研究所運営委員会について、現所長が再任となり、任期は1年となったこと、平成24～25年度に採用となった新領域創成研究部の助教9名について審査が行われ、全員が継続となったことの報告があった。

(3) 国際交流委員会

3月10日に開催された国際交流委員会について、国際交流委員会結成までの経緯について説明があり、大学間学術交流協定の進捗状況、スーパーグローバルユニバーシティの提案が採択となったこと、世界展開力強化事業の中でロシアとの関係をさらに強化する等の説明があった。また、外国人の在留資格の手続きについて国際交流サポート室が全学的に行うとの報告があり、試行的に青葉山地区から実施するとの説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、資料に基づき説明があった。

(2) 人事委員会

人事委員会について若手の人材登用のための人件費について説明があり、外部資金を獲得しつつも足りない場合は講座費を減額し、人件費を確保すべきであるとの議論があることが紹介された。

(3) 安全衛生委員会

安全衛生委員会について、安全衛生講習会が4月9日に開催され、参加者が272名であったことが報告された。

また、学外周辺において、喫煙の苦情があるとの報告があり、研究室において注意するよう呼びかけてもらいたいとの報告があった。

法律の改正により、フロンに関する業務用機器の調査が開始されるとの報告があった。

消防訓練については、本館で8月6日に実施する予定であるとの報告があった。

(4) 建物環境委員会

建物環境委員会について、吹き抜けの安全対策についてガラス板で3階以上をふさぐ予定であるとの報告があった。

地下室に携帯電話の電波が届かないことについて、どのようにするか調査中であるとの報告があった。中継器を設置する場合は、事前に連絡してもらいたいとの要望があった。

(5) 学部教務委員会

学部教務委員会について、資料に基づき説明があった。クラス担任とアドバイザーの役割分担について、学生の生活については、何かあった場合は、学生の所属する教務係へ連絡するとの確認がなされた。

(6) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、学生へ推薦枠に対して希望者が多い企業を希望している等の情報を開示の上、4月23日までに進路指導調書を再提出してもらう予定であるとの報告があった。その翌週に第2次面談を行う予定であるとの説明があり、学生のフォローをお願いしたいとの説明があった。第一次面談の日程についてメールで連絡しているので、学生へ周知してもらいたいとの依頼があった。

(7) 広報室

平成27年4月1日に通研ホームページがリニューアルされたとの報告があり、意見がある場合は、連絡願いたいとの報告があった。

3. 公正な研究活動推進室の設置及び研究倫理教育の実施について

公正な研究活動推進室の設置について、資料に基づき説明があった。前回の本会議において承認された組織について、全学として設置までの経緯について説明があった。

また、研究倫理教育の実施について資料に基づき説明があった。教育の実施についての背景について説明があり、教育の履修については、受講者については学生も含まれるとの報告があり、学部学生も受講することができるとの報告があった。

4. 平成26年度共通施設等決算報告

以下の施設責任者等から、平成26年度決算報告について、配布資料に基づき報告があった。

- (1) ナノ・スピンの実験施設
- (2) IT-21 センター
- (3) やわらかい情報システム研究センター
- (4) 研究基盤技術センター
- (5) 図書室

5. 平成27年度通研共同プロジェクト研究提案書の採択について

平成27年度通研共同プロジェクト研究提案書の採択について、資料に基づき説明があった。すべて採択されたとの報告があった。資料について一部修正があった。

6. 平成27年度共同利用・共同研究拠点について

平成27年度共同利用・共同研究拠点の実施計画について、資料に基づき説明があった。

7. 頭脳循環プログラムについて

頭脳循環プログラムについて説明があった。今年度は、4名を派遣する予定であるとの報告があった。

8. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について、第3回国連防災世界会議が3月14日(土)～18日(水)に仙台国際センターで開催され、15日(日)に耐災害関連のシンポジウムが開催され国連事務総長が挨拶を行ったとの報告があった。また、16日(月)国連関係者が参加するスタディーツアーが行われ、耐災害ICTフォーラムが開催されたとの報告があった。17～18日についても様々なイベントがあったとの報告があり、併せて関係者に対して謝辞があった。

9. その他

(1) 本館開所式・80周年記念式典について

本館開所式・80周年記念式典について資料に基づき説明があった。見学会についてロビーにすべての研究室のパネルを準備する予定であるとの報告があった。招待者については250名程度を考えているとの報告があり、記念品についても準備しているとの報告があった。

(2) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について報告があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究の受入について説明があった。

(4) 受託研究員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究員の受入について説明があった。

(5) 民間等との共同研究の受入について

議長から、資料に基づき、民間等との共同研究の受入について説明があった。

(6) 研究所等研究生の受入及び退学について

議長から、資料に基づき、研究所等研究生の受入及び退学について説明があった。資料に一部修正があった。

(7) 奨学寄附金および受託研究の受入について(平成26年度第4四半期及び平成26年度年間分報告)

事務長から、奨学寄附金および受託研究の受入について資料に基づき説明があった。

(8) 平成26年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告

事務長から、平成26年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告について、資料に基づき説明があった。

(9) 運営協議会コメントへの対応について

昨年開催された運営協議会での意見等について、資料に基づき説明があり、意見を聴取の上より良い調書を作成していきたいとの報告があり併せて協力依頼があった。

(10) 第2期中期目標中期計画の教育研究評価及び第3期中期目標中期計画について

第2期中期目標中期計画の教育研究評価及び第3期中期目標中期計画について、説明があり、現在作成中であることの報告があった。また、現状等についてについて説明があった。今後の予定について説明があり、併せて協力依頼があった。また、部局評価について5月20日に締切であるとの報告があった。

(11) 共同利用・共同研究拠点の期末評価について

共同利用・共同研究拠点の期末評価について説明があった。評価のポイント等について説明があり、併せて協力依頼があった。

(12) 新図書室に関するアンケート結果について

新図書室に関するアンケート結果について資料に基づき説明があった。

(13) 学生相談室について

学生相談室の前年度の実績等について資料に基づき説明があった。

(14) 過半数代表者の報告

事務長から、平成27年度過半数代表者に高嶋和毅助教が選出された旨の報告があった。

(15) 一者応札の改善に向けた契約業務の見直しについて

事務長から、一者応札の改善に向けた契約業務の見直しについて説明があった。東北大学では契約の際の一者応札は82%ほどであったとの報告があり、今後通研としても何らかの方法で減らしていきたいとの説明があり併せて協力依頼があった。

II. 協議事項

1. 大学改革への対応について

議長から、大学改革への対応について、運営費交付金の取扱等内容の説明があった。また、前回の本会議において結成したプロジェクトチームにおいて、新たな企画を考えるチームリーダーを選出したとの報告があった。

企画の内容について資料に基づき説明があり、新たな研究分野として考えているとの説明があった。また今後の展開について説明があった。

2. 研究力強化について

議長から、研究力強化について説明があった。その後、研究力強化のためのWGを設置することとした。また、年度途中で中間報告をし、年度末に結論をまとめてもらいたいとの説明があった。

3. 平成27年度委員会等委員について

平成27年度委員会等委員について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。次回の本会議において再度審議することとした。

4. その他

(1) 通研本館1階の装飾品について

議長から、名誉教授の方から通研本館1階の吹き抜け部分に、彫刻等を設置してはどうかとの提案があったとの説明があり、今後考えていくこととした。

III その他

1. その他

(1) 要覧について

要覧について開所式(6月23日)に間に合うように作成するとの説明があり、併せて協力依頼があった。

(2) 研究活動報告について

研究活動報告について報告があり、締切は5月上旬、作成は8月上旬頃を考えているとの説明があり、併せて協力依頼があった。

(3) RIEC Award の募集について

RIEC Award の募集について説明があった。今後のスケジュール等について説明があり、併せて推薦依頼があった。RIEC Award に関するパンフレット等を作成してはどうかとの意見があった。

(4) 平成27年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果について

平成27年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果について、資料に基づき説明があった。前回の資料から修正があったとの報告があった。

(5) 東北大メールについて

東北大メールについて説明があった。今後の使用方法、予定について説明があった。

(6) 茶話会について

本館へ転居したことにより1階交流室において茶話会を開催することについて提案があり、今後スケジュール、日程等について調整することとし、幹事は総務委員会について検討することとした。議長から、建物環境委員会において談話室での飲食等の取決めを作成してもらいたいとの依頼があった。

(7) 通研公開とオープンキャンパスについて

7月29～30日にオープンキャンパスを開催するとの説明があった。昨年同様に通研だけではなく、工学研究科等とテーマごとに分布する予定であるとの報告があった。また展示研究室については、各部門・グループから目安として1研究室出してもらいたいので、各部門長に依頼する予定であるとの説明があった。

通研公開については10月10～11日に片平まつりと同時開催予定であるので、こちらについても公開実験等を各部門に依頼する予定であるとの説明があった。

(8) 次回の開催について

平成27年5月12日(火)14:00から開催することとした。

以 上